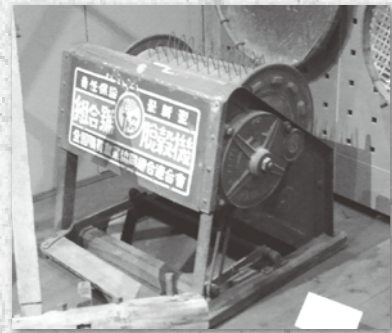


今後は、自治会、事業者、行政が一体となって、農地(農業)の魅力子どもたちに伝えていきたいと考えています。なお、町では拠点施設で、下記の農機具の展示や農機具を使った体験学習を計画しており、寄贈していただける農機具がありましたら提供をお願いします。  
(※一度、担当者にて実物の状態などを確認させていただいた上での受入となります)



足踏み式脱穀機



シンバ(千把扱)



シリウーシ



クミチチャーウーシ



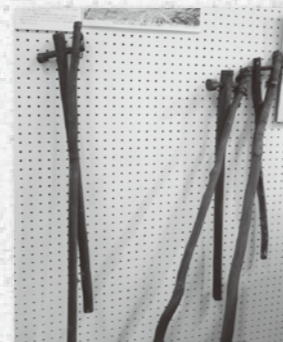
ミージョーキーとユイ



アジマー、トーフウーキ、トーフウーシ



サーターグルマ



クルマポー

※写真は、恩納村博物館と豊見城市教育委員会文化課からの提供です。

【お問い合わせ】 建設部 産業観光課 農地農政係 ☎ 945-4540

# 観光と農業のにぎわい 13

## ～ 農水産物流通・加工・観光拠点施設 ～

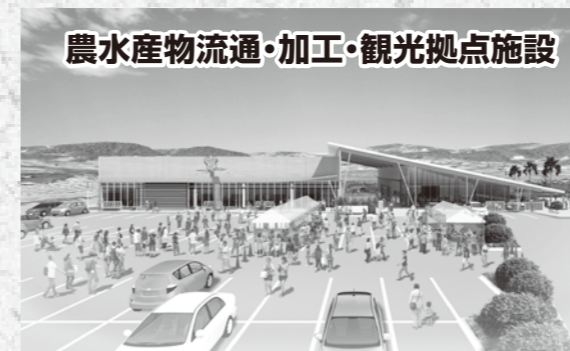
これまで、当該拠点施設を支える農地の多面的機能を説明してきましたが、今回は、その機能の一つである「体験学習と教育」について説明します。

子どもたちが、農地で動植物や豊かな自然に触れることで、生命の大切さや食料の恵みに感謝する心が育まれます。また、農業体験を通して農業に興味を持ち、将来の担い手の育成にも繋がり、さらに、農作物の豊作を願い、収穫を祝う地域の伝統行事(文化)にも理解を深め、伝統文化の後継者育成に役立ちます。

津花波自治会では、毎年、綱引きの囃<sup>わら</sup>を確保することと、農業体験による食育や三世代交流等を目的に、田植えと稲刈り、そして、野菜の植付けや収穫体験を行っています。

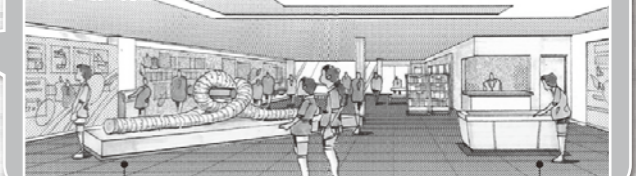


また、JAおきなわ西原支店では、青壮年部が食育活動として、子ども達にニンジン、玉ねぎ、ジャガイモの植付けと収穫体験を行っています。



当該拠点施設についても、歴史文化展示施設に、本町の農業に関する歴史や文化を紹介して、農業や地域の魅力を学習する場とし、屋根付きイベント広場(ピロティ)では、黒糖づくりや稲の脱穀、特産物加工室では石臼での豆腐作り等を体験することができます。

歴史文化展示室



屋根付きイベント広場



特産物加工室

